

先生が子どものころにしていた ちょっとしたあそび をしょうかいします。
それは、 読んでいる本の中に出てきた国名や地名を地図ちょうでさがす というものです。

地図ちょうを見て、そこが どんな場所なのか、 何がゆう名なのか などをしらべていました。

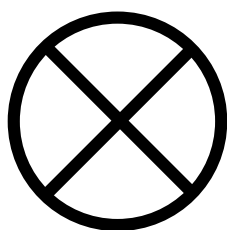
地図ちょうには、いろいろな じょうほうが つまっているので、ペラペラと めくるだけでも、楽しいですよ。

さい近では、べんりな地図アプリが いろいろ出てきています。
中には、ふじ山のちょう上 や 海の中 にまでつれていってくれるものもありますよ。
上手につかえば、おうちにいながら、せかいをたびできて、楽しめます。
地図ちょうと合わせて、やってみてね。



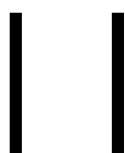
さてみなさん、新3年生の休校中のかだいはやってみましたか？
社会科は、
☐ おうちのまわりの地図をつくってみること
☐ 地図記ごうをしらべること
の2つでしたね。

地図記ごうは、しせつや土地のつかわれ方などをあらわすものです。
たとえば、この記ごうは何をあらわしているか、しらべた人はいますか？



これは、 **けいさつしょ** をあらわす地図記ごうです。
そこに、けいさつしょ があることをあらわしています。

では、この記ごうは何をあらわしているのでしょうか。



これは、 **田（田んぼ）** をあらわす地図記ごうです。

そこが、田としてつかわれていることをあらわしています。お米などをつくっているところですね。

みなさんは、地図記ごうのよさは、どんなところだと考えますか？

2年生の国語の学しゅうで、みのまわりにあるマークを見つけましたね。

さい後には、オリジナルのマークをつくって、しょうかいしました。

「ろう下は歩こうマーク」や「声の大きさに気をつけようマーク」など、すてきなマークたちが生まれました。

マークをつくる時、みなさんが大切にすることは、どのようなことでしたか？

地図記ごうのよさを考えるヒントになるとよいです。

地図記ごうは、このほかにもたくさんありますから、

いろいろな地図記号をしらべて、自分がつくった地図につけたしていってみたいですね。

また、地図記ごうをしらべる時は、ぜひ ゆ来（らい） もいっしょにしらべてみましょう。

なぜ、その記ごうになったのかがわかって、おもしろいですよ。

※おうちでできる地図記ごうの学しゅうプリントをのせておきます。



おまけ



2つの地図記ごうは、ある土地のつかい方をあらわしています。（しらべてみてね。）

先生が好きなイチゴをそだてているのは、どちらでしょうか。